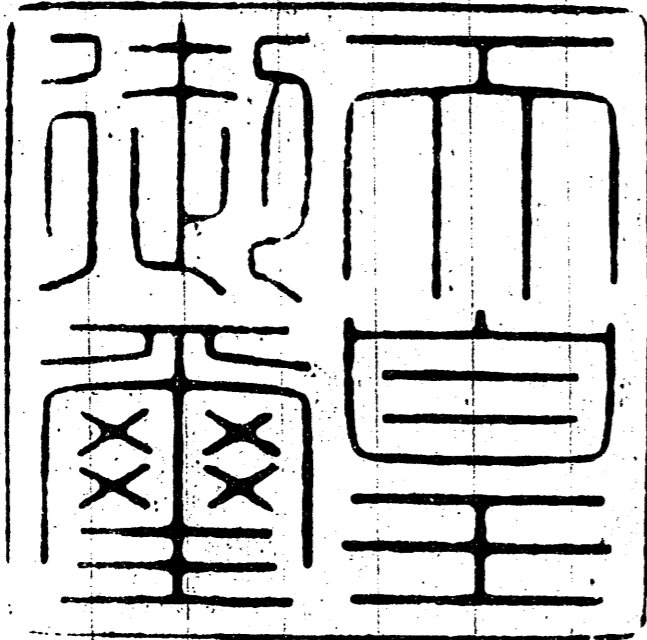


勅令第七百一號

朕關東州公證人令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁

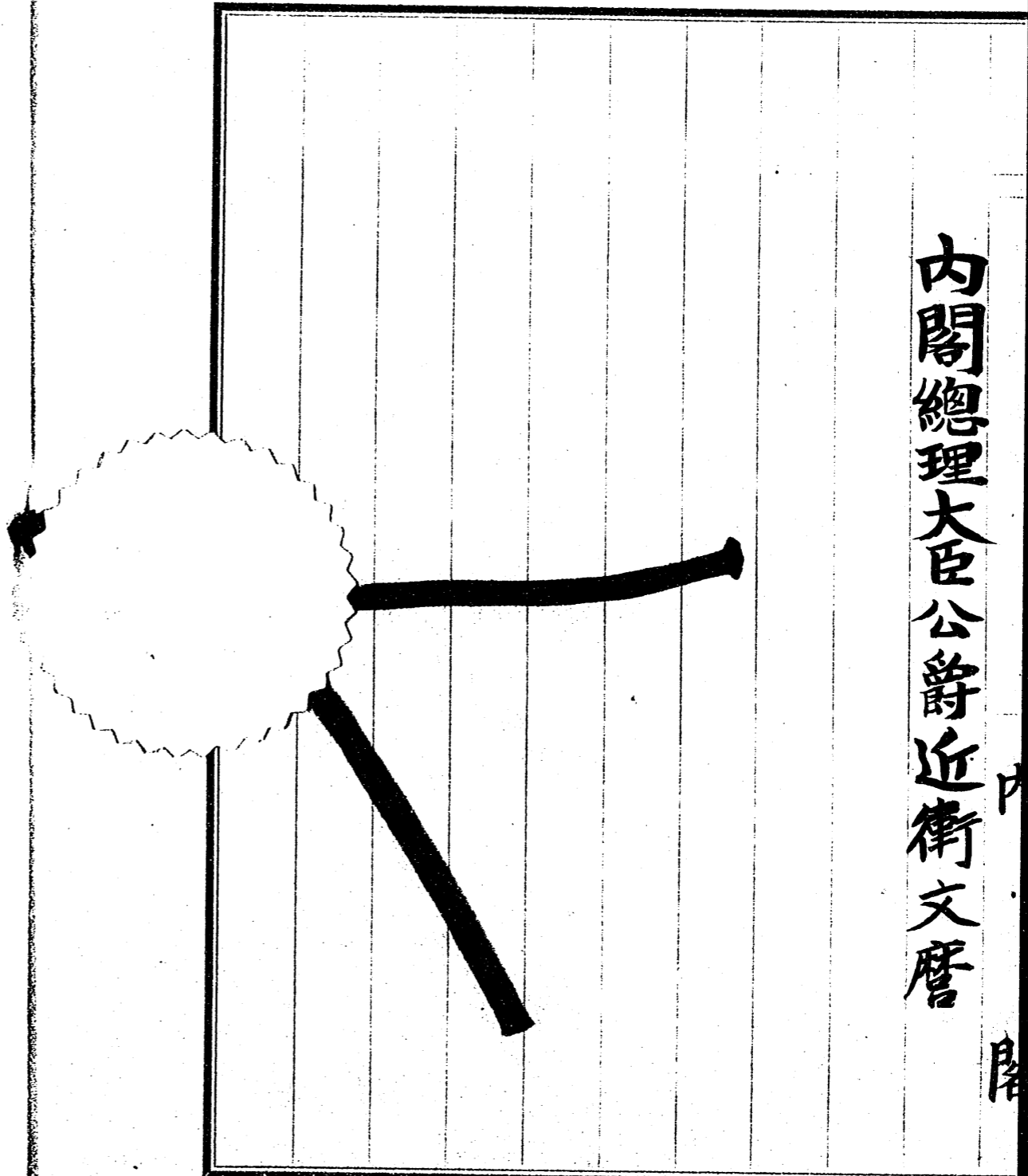


昭和十二年十一月三十日

日

月

内閣總理大臣公爵近衛文麿



勅令第七百一號

關東州公證人令

關東州ニ於ケル公證人ニ關シテハ第四十三條ノ規定ヲ除クノ外公證人法ニ依ル但シ同法中辯護士法トアルハ關東州辯護士令、勅令トアルハ關東局令、司法大臣トアルハ滿洲國駐劄特命全權大使、裁判所トアルハ關東法院、控訴院トアルハ高等法院、控訴院長トアルハ高等法院長、地方裁判所又ハ區裁判所トアルハ地方法院、地方裁判所長トアルハ地方法院長、判事トアルハ判官、豫審判事トアルハ豫審判官、檢事トアルハ檢察官、裁判所書記トアルハ法院書記、市區町村長トアルハ市區町村長又ハ民政署長（大連市ノ區域ニ在リテハ關東州廳長官）トス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

大使ハ必要ト認ムルトキハ當分ノ内其ノ指定スル地方法院出張所ノ法院書記ヲシテ公證人ノ職務ヲ行ハシムルコトヲ得

本令施行前民政署長ニ於テ申請ヲ受理シ未ダ完結セザル公證ノ行爲ハ本令ニ依リ之ヲ完結ス

本令施行前従前ノ規定ニ依リ作成シタル公正證書ハ本令ニ依リ之ヲ作成シタルモノト看做ス

本令施行ノ際公證官吏ニ於テ保管スル公正證書ノ原本、其ノ附屬書類及法令ニ依リ公證官吏ノ調製シタル帳簿ハ遲滞ナク之ヲ大使ノ指定スル公證人又ハ公證人ノ職務ヲ行フ法院書記ニ引續ギ保管

セシム

本令施行前爲シタル公證官吏ノ職務執行ニ關スル抗告、損害賠償及經費ノ負擔ニ付テハ仍従前ノ例ニ依ル